

FM Data Technology Society

融合セミナー

日本における SaMD [※] スタートアップの課題と挑戦 ～カルディオインテリジェンスにおける挑戦事例～

※プログラム医療機器

講師

波多野 薫

株式会社カルディオインテリジェンス 共同創業者、R&D 担当
株式会社 QD レーザ 社外取締役
一般社団法人アクシス発見スクール 理事、Cofounder/Coach
一般社団法人久野塾 執行役



東北大学大学院情報科学研究科卒業後、半導体エネルギー研究所でフレキシブル有機 EL ディスプレイ開発チームを立ち上げリーダーを務める。その後、クラリベイトアナリティクス（旧トムソン・ロイター）へ転身。コンサルタントとして新規事業を立ち上げ 3 年で成功させる。2019 年以降は営業マネージャーに就任し、イノベーター向けにデータ・情報・ソリューション・専門知識などを提供する業務に従事。また同年、AI による心電図解析のスタートアップ「カルディオインテリジェンス」を創業。創業時は主に事業計画策定や資金調達を担当、現在は研究開発・新規事業開発・知財戦略構築までを一貫して担当している。

カルディオインテリジェンスは、AI を用いた医療従事者のサポートを通して、診療を必要とする患者に対する豊かな医療の提供を目指しています。心臓専門医の専門知を集めたビッグデータとディープラーニングによる現場での実用性を持つ心電図判定 AI の開発により、心臓専門医の不足する医療現場において医療従事者をサポートしています。

波多野先生は、日本初のイノベーションで世界へ新しい価値を届ける事を使命に、研究開発や新規事業開発、知財戦略の構築に取り組んでこられました。前回の講演では、AI 心電図診断の最先端技術やチームビルディング、キャリア形成についてお話いただきましたが、今回の講演では、カルディオインテリジェンスの今後のビジョンやそこに向けたアクションに加え、技術やデータ分析からどのようにして価値を創出し、市場で通用するプロダクトへと仕上げるかのプロセスについてもご紹介いただきます。さらに、先生のご経験を基に、スタートアップ創業のタイミングや医療系スタートアップが直面するスケーラビリティの課題、創業と継続において重要な関係形成についてもお話いただきます。

日時

2025. 12. 17 (水) 18:00～19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450 名 (先着順) ※定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります

申し込み

お申し込みフォームまたは QR コードから 12 月 5 日 (金) までにお申し込みください
<https://share-na2.hsforms.com/1DGzoTOPbTeOHF-0Z95SBognj5ke>
※開催日までにご登録のメールアドレスに参加 URL をお送りします



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門